

生涯学習複合施設のギモン

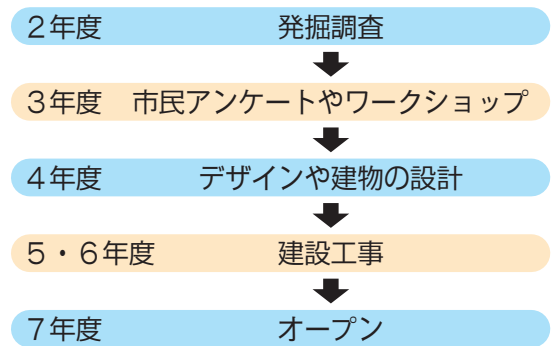
どこにできるの？

京阪古川橋駅北側にある旧第一中学校跡地です。周辺には、交流広場や高層共同住宅・商業・サービス等ゾーンの整備が予定されています。



いつできるの？

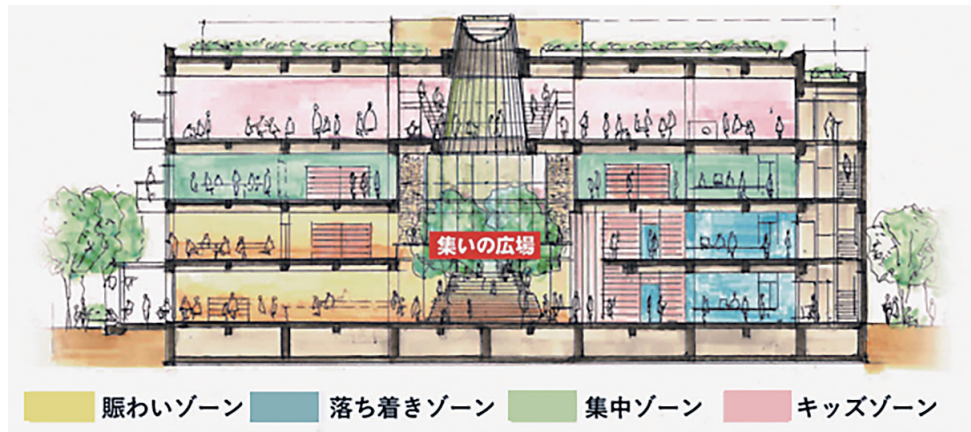
令和7(2025)年度のオープンをめざしています。



これからどうつくるの？

今後、施設のレイアウトや内観のイメージを、運営者視点のノウハウを活かす観点から、施設の管理運営を行う指定管理者の候補者予定者として選定されたカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)とともにつくっていきます。

※今回の特集で紹介したイラストはイメージです。今後、市民アンケートやワークショップを踏まえて、レイアウトをはじめとした施設設計を行っていくため、実際に完成するものとは異なります。



まちの顔となる 生涯学習複合施設

新たにつくる施設は、都市景観におけるランドマークとしての役割をもち、まちなみや周辺エリアにおけるまちづくりへの調和を図りつつ、多くの人が自主的・創造的な文化・学習活動を行えるよう支援を行っていきます。

また、市民の皆さんの新たな出会いと交流をつくり、地域コミュニティの活性化につながる場となることをめざしています。

図書館と 文化会館の融合

この施設は、図書館と文化会館のそれぞれの特性である図書の利用、情報の伝達、活動と発表の場という機能を融合します。

市民の皆さんの新たな出会いやコミュニティを育むため、それぞれの施設で活動しているサークルや個人が講師となり、お互いが教え合い、学び合う参加型のイベントの実施を検討しています。

その活動は、閉じられた部屋ではなく、オープンな空間で行い、皆さんの活動が見えることで、新たな参加者を増やすことにつながる空間づくりを進めていきます。

子どもサービスの 充実

サービス内容は図書館サービスや貸館だけでなく、知育玩具の導入による中遊びを提供できるプログラムや乳幼児・未就学児など年齢層にあわせた読み聞かせの企画を検討しています。また、未来を切り拓く力を身につけられるように、知育スクールとの連携を視野に、STEAM教育などさまざまな出前授業の実施についても検討しています。



建設予定地では発掘調査が進められています

周辺との連携

施設周辺のエリアは、生涯学習複合施設と交流広場などをまちの核として位置づけている中心拠点であり、多様な学びを通じた、人と人との出会いや新たなつながりが生まれる場となるよう各団体とともに官民連携の手法によるまちづくりを進めていきます。

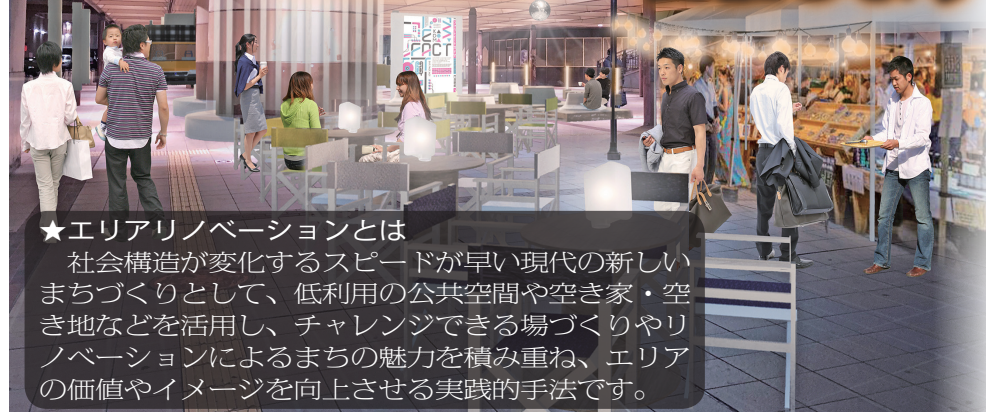
問合せ先 生涯学習課

☎06(6902)7139



門真市駅周辺エリアリノベーション社会実験

「Fact Eat kadoma」を開催します



★エリアリノベーションとは
社会構造が変化するスピードが早い現代の新しいまちづくりとして、低利用の公共空間や空き家・空き地などを活用し、チャレンジできる場づくりやリノベーションによるまちの魅力を増やす実践的手法です。

※新型コロナの状況により中止または延期など、内容を変更する場合あり。最新情報は市ホームページ参照

Fact (ものづくり)・Act (役者・アクション)・Eat (食)が交わる新しいまちの拠点をめざし、門真の企業や地域の皆さん、多様な人々が出会い交わる社会実験イベントです。門真の未来の風景を一度つくり、みんなでこれからの門真の未来を考えるきっかけをつくり出します。

- とき
- 2月26日(金)・・・午後4時～8時
 - 2月27日(土)・28日(日)・・・午前11時～午後3時
- ところ・内容
- 門真市駅前広場(全日)・・・飲食関係(キッチンカー、飲食屋台、スーパバー)、高架下シアターなど
 - 柳町公園(27日(土)・28日(日))・・・こどもものづくりワークショップ、電動キックボード試乗会など
- ※詳しくは市ホームページ参照
- 問合せ先 門真市駅周辺エリアリノベーション社会実験実行委員会事務局(都市政策課) ☎06(6902)6238